

令和6年度 ガス主任技術者試験問題

論 述 (甲種・乙種)

試験時間 13:00～14:00

試験問題は、監督員の開始の指示があるまで一切開かないで下さい。

〈試験中の注意〉

- 携帯電話等は、必ず電源を切り（マナーモードも不可。）カバンの中にしまってください。また、時計としての使用もできません。
- 電卓や携帯電話等の通信機器の使用、他人の答案を見るなどの不正行為を行った場合は、退出を命じ試験は無効となります。
- 机の上に置ける物は①受験票、②黒鉛筆又はシャープペンシル、③消しゴム、④ハンカチ、⑤ティッシュ、⑥通信機能の無い時計です。ボールペンは使用できません。筆箱などは、すべてカバンにしまい、足もとに置いて下さい。机の中には入れないで下さい。
- 答案用紙は、氏名・受験番号等を記入し、白紙であっても必ず提出して下さい。
- 体の具合が悪くなった場合は、手をあげて監督員の指示に従ってください。

〈答案についての注意〉

- 論述答案用紙は、法令（白色）とガス技術（緑色）で1枚（両面）となっています。
 - ・法令の解答は、白色面（枠内）だけに記入して下さい。
 - ・ガス技術の解答は、緑色面（枠内）だけに記入して下さい。

〈問題についての注意〉

- 試験問題の内容に関する質問には一切応じません（印刷不良については除きます。）。
- 出題数、選択、解答数
法令は、1問出題されます。必ず解答して下さい。
ガス技術は、3問出題されます。必ず1問を選択して解答して下さい。
- 配点は、法令、ガス技術ともに35点です。

〈法令 記入例〉

（氏名）検査 次郎 （受験番号）123456番 （種類）甲種 の場合

氏 名	受験番号	種 類	※評 点
検査 次郎	1 2 3 4 5 6	① 甲種 2. 乙種 3. 丙種	

〈ガス技術 記入例〉

（氏名）検査 次郎 （受験番号）123456番 （種類）甲種

（問題）1 製造 を選択した場合

氏 名	受験番号	種 類	問題の選択	※評点
検査 次郎	1 2 3 4 5 6	① 甲種 2. 乙種 3. 丙種	① 製造 2. 供給 3. 消費	

※「種類」欄、「問題の選択」欄の該当項目の番号を必ず○で囲んで下さい。



一般財団法人 日本ガス機器検査協会

法 令

- ・必ず解答して下さい。
- ・解答は、法令用(白色面)に記入して下さい。

問 題

ガス事業法に関する以下の2点について、それぞれ要点を述べよ。

- (1) 「保安規程」に関して、法令で規定されている目的、内容、及び保安規程に定めるべき事項
- (2) 「消費機器に関する調査」に関して、法令で規定されている事項
(注意)本問は「消費機器に関する周知」について問うものではない

ガス技術

- ・次の3問の中から必ず1問を選択し、解答して下さい。
- ・解答は、ガス技術用(緑色面)に記入して下さい。

問 題 1 製造

以下の2点について答えよ。

- (1) 地震発生時に製造所で行うべき緊急対策と復旧対策の内容を述べよ。ただし、設備対策を除く。
- (2) 沿岸部に設置される製造所で、津波発生時に想定される設備被害の要因をあげ、設備上の対策について述べよ。

問 題 2 供給

他工事によるガス導管の損傷防止に関する以下について、それぞれ具体的な対策を述べよ。

- (1) 道路上の他工事における
 - ①日常的な対策
 - ②他工事照会後から他工事着手前までの対策
 - ③他工事施工中の対策
- (2) 需要家等敷地内の他工事における対策

問 題 3 消費

業務用厨房におけるガス消費機器事故は、様々な原因で発生しており、ガス小売事業者として様々な発生防止対策に努めているが、未だ撲滅には至っていない。これを踏まえ、業務用厨房におけるガス消費機器の一酸化炭素(CO)中毒事故及びガス漏えい着火事故に関して、様々な原因と取り組むべき事項を以下の3点に分けて、具体的に述べよ。

- (1) CO中毒事故の発生原因
- (2) ガス漏えい着火事故の発生原因
- (3) 事故を防止するために、ガス小売事業者が、周知、調査(点検)及び改善対策の観点で取り組むべき事項

〈合格者の発表について〉

- 試験の合否結果についてのお問い合わせは受付けません。
- 合格発表は、令和6年12月20日の予定です。
- 合格者は、官報及び日本ガス機器検査協会のホームページ(<https://www.jia-page.or.jp>)に受験番号を掲載するとともに別途合格通知書で通知します。不合格者には通知しません。
- 住所変更された方は、日本ガス機器検査協会へご連絡下さい。